

社会資本総合整備計画(第1回変更)

中心市街地における魅力あるまちづくり

平成28年3月14日

群馬県 沼田市

社会資本整備総合計画

平成 28年 3月14日

計画の名称	31 中心市街地における魅力あるまちづくり				重点計画の該当	
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度 (5年間)		交付団体	群馬県沼田市		
計画の目標						

土地区画整理事業の推進により、公共施設の整備改善と土地の合理的活用を促進して都市機能の充実・再生を図ることで、地域を訪れる人が歩きたくなる魅力あるまちづくりを目指します。

計画の成果目標 (アウトカム指標)												
・ 地域を訪れる人が円滑に移動できる都市空間の創出												
アウトカム指標の定義及び算定式					アウトカム指標の現況値及び目標値			備考				
歩道の整備率を23.3%から34.8%に向上させる。					当初現況値 (H26年度末)	中間目標値	最終目標値 (H31年度末)					
					23.3%		34.8%					
全体事業費	合計 (A+B)	2,988 百万円	A	2,988 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%

交付対象事業															
A 地方道路整備事業															
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (地形箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H27	H28	H29	H30	H31		
31-A1	都再区画	一般	沼田市	直接	沼田市	沼田市中心市街地地区	8.8ha	沼田市						370	
31-A2	区画	一般	沼田市	直接	沼田市	沼田市中心市街地地区	8.8ha	沼田市						2,618	P13より移行
合計													2,988		

番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考

C 効果促進事業															
番号	事業 種別	地域 種別	交付 団体	直接 間接	事業者	要素事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H25	H26	H27	H28	H29		
					群馬県										
合計													0		

番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業															
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
												H28	H29		
合計													0		
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考

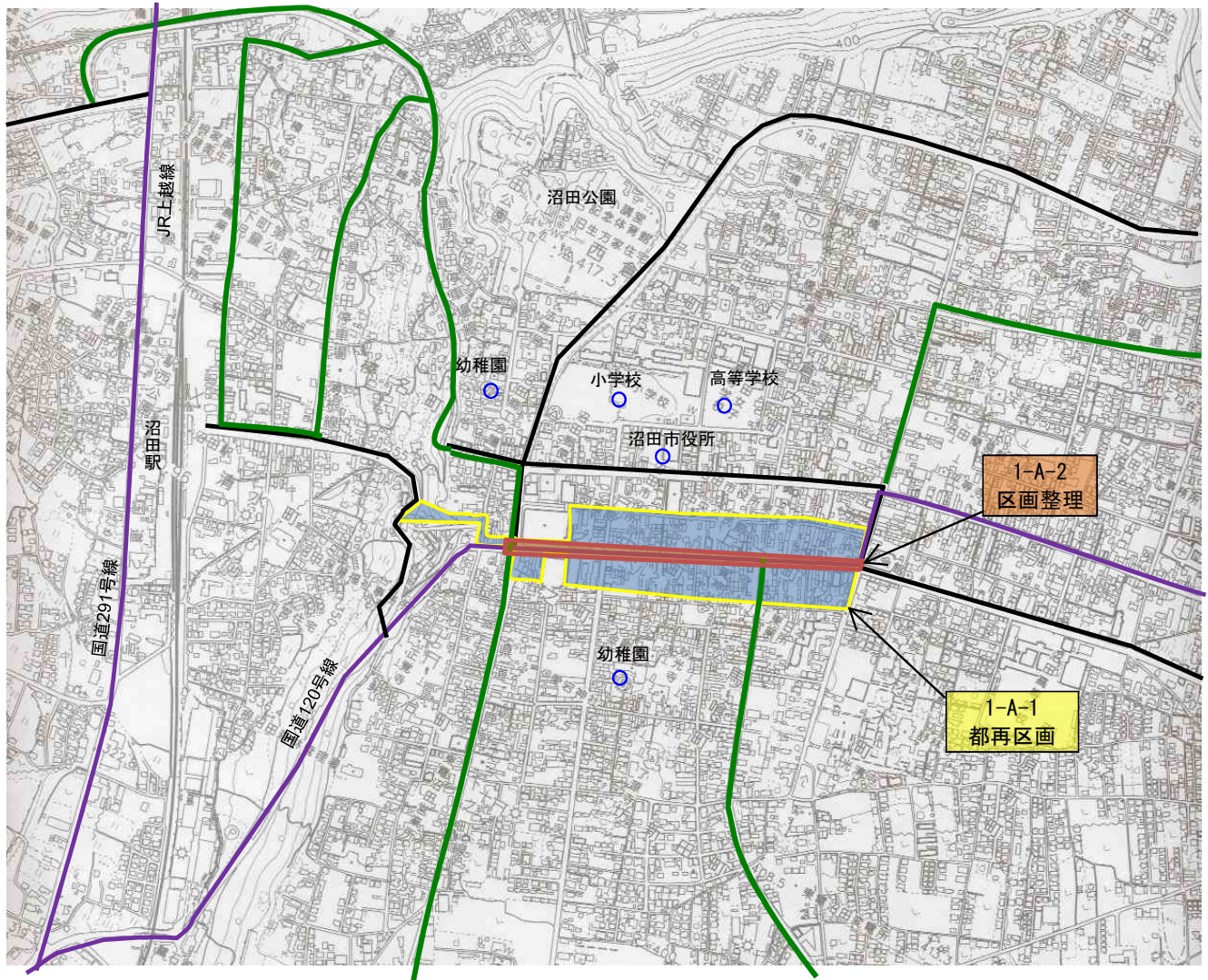
交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	23.648	106.437	115.998	110.594	121.780
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c = a + b)	23.648	106.437	115.998	110.594	121.780
前年度からの繰越額 (d)	0	3.524	24.730	17.162	0.000
支払済額 (e)	20.124	85.231	123.566	127.756	56.744
翌年度繰越額 (f)	3.524	24.730	17.162	0.000	65.036
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	0
不用額 (h = c + d - e - f)	0	0	0	0	0
未契約繰越 + 不用率 (h = (g + h) / (c + d))	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
未契約繰越 + 不用率が10%を超えている場合その理由	—	—	—	—	—

※平成27年度以降の各年度の決算額を記載。

計画の名称	31 中心市街地における魅力あるまちづくり	交付対象	群馬県沼田市
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度 (5年間)		



凡 例	
	国道
	県道
	改良済区間
	地方道路整備事業
	市街地整備事業

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 中心市街地における魅力あるまちづくり

事業主体名: 沼田市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
④指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
⑤指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
⑥十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑦計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
⑧計画について、地元住民や関係機関等との間で合意形成されている。	○